

# N-JP-260(Ⅱ)

## 取扱説明書

本製品を使用する前に必ず本取扱説明書をよくお読みください。

 株式会社サンコーシャ

## 使用上の注意

使用上重要な内容ですので、よくお読みの上、必ずお守り下さい。

⊘ 禁止	本製品の使用目的以外での使用は絶対しないでください。 ◇故障、通信不良の原因となります。
⊘ 禁止	本製品を分解、加圧変形、使用環境以上の加熱、改造また部品の変更などをしないでください。 ◇故障、通信不良の原因となります。
⊘ 禁止	操作の時に端子に異物が侵入することがないようにしてください。 ◇故障、通信不良の原因となります。
⊘ 禁止	本製品の端子部分には直接手で触れることがないようにしてください。 ◇故障、通信不良の原因となります。
⊘ 禁止	本製品を水やシンナーなどの溶剤で拭いたり、かけたりしないでください。水洗いは絶対しないでください。本製品の汚れは柔らかい布などで拭いてください。 ◇故障、通信不良の原因となります
⊘ 禁止	本製品のケーブル部を過度に曲げないでください。 ◇故障、通信不良の原因となります。
⊘ 禁止	近傍で雷が発生している時や襲雷の可能性がある時は、本製品を触らないでください。 ◇感電等の事故の原因となります。
⊘ 禁止	本製品に落下などによる衝撃を与えないでください。 ◇故障、通信不良の原因となります。
⚠ 注意	アース端子ねじの締付けは、推奨締付トルクで行ってください。 ◇故障の原因となります。
⚠ 注意	本製品に接続するコネクタに変形など不具合がないことを確認してください。 ◇故障、通信不良の原因となります。
⚠ 注意	本製品を屋外で使用する場合、コネクタ接続部は防水性維持のため自己融着テープ等による養生処理を行ってください。 ◇故障、通信不良の原因となります。

## お問い合わせ先

株式会社サンコーシャ <http://www.sankosha.co.jp/>      [info@sankosha.co.jp](mailto:info@sankosha.co.jp)

### ■本社 〒141-0032

東京都品川区大崎 2丁目 11番 1号 大崎ウィズタワー 18F  
TEL : 03-3491-2525      FAX : 03-5496-4289

### ■北海道支店 〒060-0062

北海道札幌市中央区南二条西 10丁目 1番 4号  
第2サントービル 7F  
TEL : 011-271-0050      FAX : 011-271-0072

### ■東北支店 〒980-0811

宮城県仙台市青葉区一番町 2丁目 7番 12号  
グリーンウッド仙台一番町ビル 7F  
TEL : 022-223-8131      FAX : 022-267-6305

### ■中部支店 〒468-0058

愛知県名古屋市中白区植田西 2丁目 110番 1号  
TEL : 052-680-8821      FAX : 052-680-8828

### ■関西支店 〒530-0051

大阪府大阪市北区太融寺町 2番 22号 梅田八千代ビル 5F  
TEL : 06-6361-7801      FAX : 06-6361-5540

### ■中国支店 〒730-0015

広島県広島市中区橋本町 9番 7号 ビル博丈 6F  
TEL : 082-222-3548      FAX : 082-222-3549

### ■九州山光社 〒810-0004

福岡県福岡市中央区渡辺通 2丁目 8番 10号  
TEL : 092-761-4336      FAX : 092-712-3126



## 1. 概要

本製品は無線局などへの襲雷時に各種無線装置を雷被害から保護するためのスタブ形同軸避雷器です。

## 2. 環境特性

2. 1 使用場所 : 屋内・屋外(※)  
 2. 2 定格使用温度・保管温度 : -20℃～+60℃  
 2. 3 定格使用湿度・保管湿度 : 30%～90%以下 (結露のないこと)

※屋外使用の場合、コネクタ接続部は防水性維持のため自己融着テープ等による養生処理が必要です。

## 3. 電気的性能

本製品の電気的性能・保護性能は、表1のとおりです。

表1 電気的性能

No.	項目	条件	性能
1	周波数帯域	—	260MHz ~ 280MHz
2	特性インピーダンス	—	50Ω
3	挿入損失	—	0.2dB 以下
4	電圧定在波比	—	1.2 以下
5	許容電力	—	最大 100W
6	インパルス保護性能	10/200 $\mu$ s 20kV 印加時	20V 以下
7	インパルス電流耐量	8/20 $\mu$ s	30kA

注) 性能測定時の温度・湿度は、JIS Z 8703 (試験場所の標準状態) の標準温度状態 20±15℃、標準湿度状態 65±20%によります。

## 4. 外観図及び寸法

本製品の外観図を図1に示します。

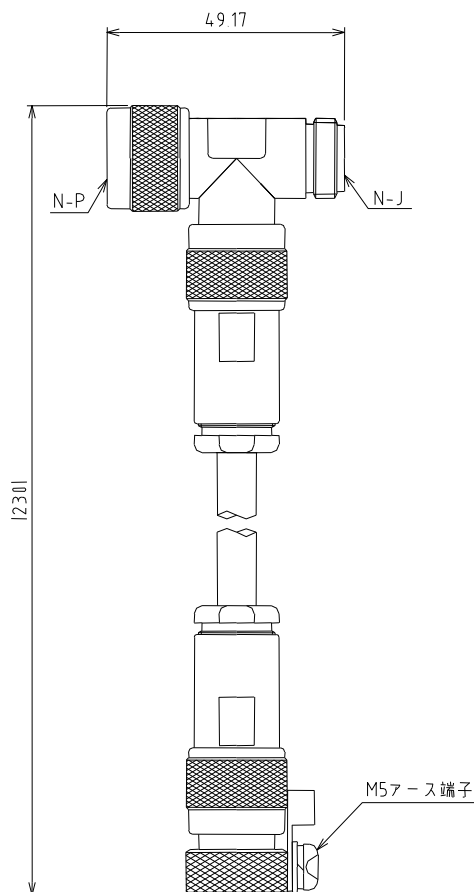


図1

## 5. 接続方法

本製品の接続方法は次の順序に従って操作してください。

- (1) 本製品のコネクタと保護対象機器を直接、あるいは同軸ケーブルにて接続します。同軸ケーブルを使用する場合は極力短いケーブルをご用意ください。
- (2) (1)と反対側のコネクタに、現在使用中の同軸ケーブルを接続します。
- (3) 本製品のアース端子(※1)を接地へ接続してください。接地へ接続するケーブル(※2)は極力短くしてください。

※1 アース端子推奨締付けトルク : 1.5 N・m

※2 接地接続用推奨ケーブル : 5.5 mm<sup>2</sup>

## 6. 本体固定金具(オプション)

本製品を壁面などへ固定する際の固定金具をオプションをご用意しております。

ご希望の際は代理店または弊社支店にお申しつけ下さい。

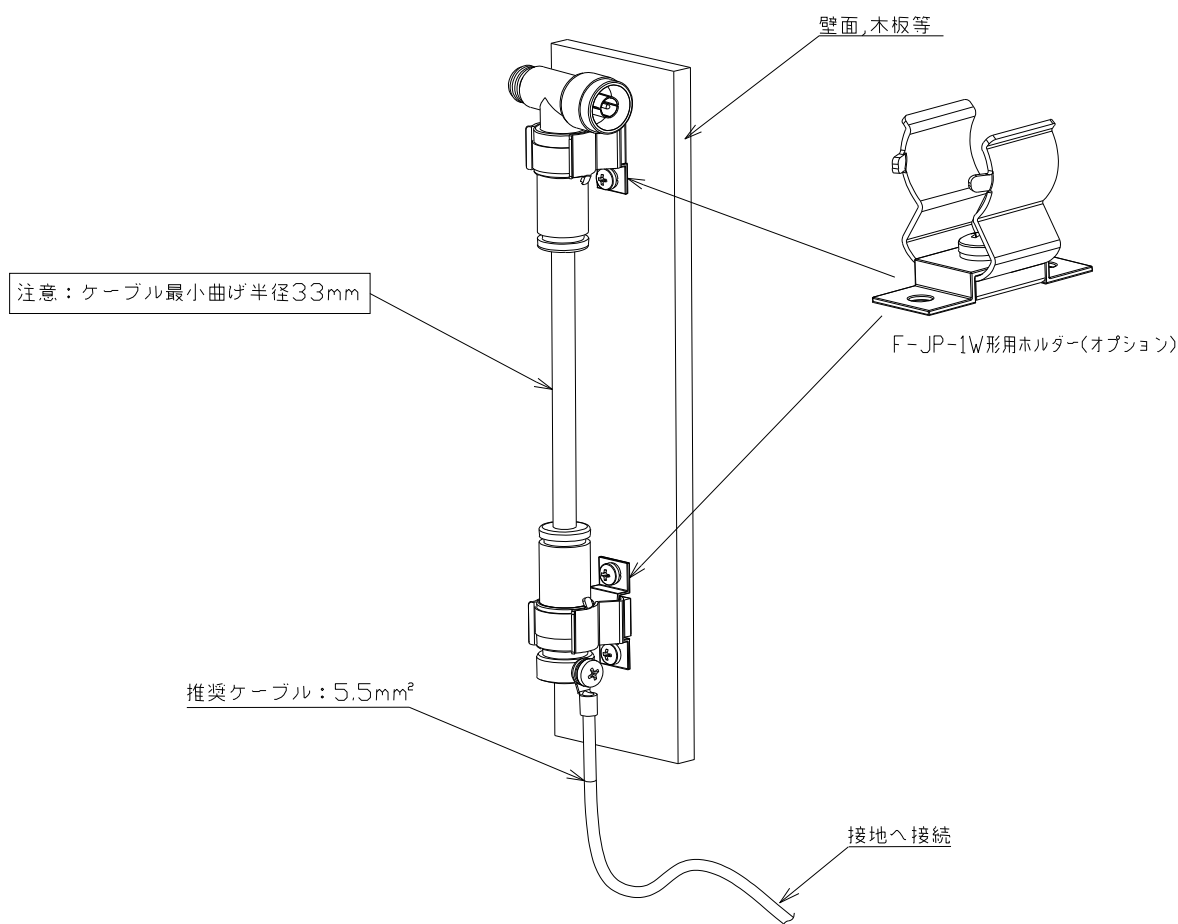


図2 固定イメージ図

## 7. 保証

本製品の保証期限はご納入日より1年です。この間に発生した故障は、原因が明らかに当社の責任と確認された場合には現品に限り良品と交換いたします。また、直撃雷、強力な誘導雷など条件によっては保護対象機器を保護できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

なお、本製品は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障あるいは輸送中の事故等による故障と思われる節は、お買い上げいただいた代理店または、弊社支店にお申しつけ下さい。